

ビンのキャップは 取りはずしてください

ドリンクや調味料などのビンのフタは、取りはずして出してください。集められたビンは、いろいろな用途に使える資源としてリサイクルされます。そのリサイクルする過程で、キャップやフタが混入していると、取り除く手間がかかるうえに、品質にも影響を与えます。

必ず、キャップは外してから指定袋に入れて出してください。また、取りはずしたキャップのうち金属製は「埋立ごみ」に、プラスチック製は「燃やせるごみ」に出してください。



キャップをはずす



キャップを取りはずしたビンは、指定袋に入れてビンの収集日に出してください。また、プラスチック製キャップの根本部分は無理に取りはずさなくても大丈夫です。



金属製キャップは「埋立ごみ」に、プラスチック製キャップは「燃やせるごみ」に出してください。

紙の分別に

ご協力ください

紙の収集日に、紙以外のものが多く出されています。中でも**ビニール**に入ったままの冊子やカタログ類、また、**燃やせるごみ**の混入が目立ちます。

冊子やカタログ類はビニールを取りはずして、雑誌類と一緒に出してください。また、紙以外のごみが混ざらないようにするだけで、手作業の取り除き作業が省かれ、これらの処理に要する時間が短縮されることから、効率の良いリサイクル処理が実現可能となります。

ビニール袋入り冊子の例



スプレー缶は

「缶」の日に

今年も、「埋立ごみ」の収集日にごみ収集車から煙が出る事故が発生しました。原因は特定できませんでしたが、収集したごみの中からスプレー缶が見つかっています。

スプレー缶やカセットボンベは「缶」の収集日になりますので、確実な分別と適切な収集日でのごみ出しを守り、事故の未然防止にご協力ください。



スプレー缶やカセットボンベの捨て方

- ① 中身を使い切る
- ② 屋外で穴を開ける
- ③ 缶の収集日に指定袋に入れてごみステーションに出す



左の写真は、昨年の収集車の火災事故現場です。少しの不注意で警察や消防が出動する騒ぎに発展します。